

評価基準表

審査	評価項目		評価の視点 【提出書類】	指標	配点
企業 評価	企業能力	履行保証力	自己資本比率	25% 以上	5
			【貸借対照表(写)】		
		瑕疵担保力	損害賠償保険の加入状況	5千万円 以上	5
			【企業賠償責任保険加入証(写)】		
		業務実績	過去5年間ににおける同種業務の実績	あり	5
			【履行実績届】		
		品質マネジメント	ISO9001の取得	取得	5
	【認証登録証明書(写)】				
	環境マネジメント	ISO14001の取得	取得	5	
		【認証登録証明書(写)】			
	情報マネジメント	プライバシーマーク又はISO27001の取得	取得	20	
		【プライバシーマーク登録証(写)又は認証登録証明書(写)】			
	地域貢献度	営業の拠点	本店の所在地	芦屋 市内	20
			【競争入札参加資格申請書により確認するため不要】		
		業務実績	本市と契約書を交わした直近の案件の業務実績(過去5年間に限る)	あり	5
			【契約書(写)】		
	社会性	企業年金制度	企業年金制度導入	導入	5
【企業年金制度導入に関する証明書(写)】					
障がい者雇用状況		障がい者の雇用状況	あり	5	
		【障害者雇用状況報告書(写)】			
男女共同参画推進の取組		育児・介護休業、子供を持つ従業員向け短時間制又は中途退職女性復帰制度等の導入	あり	5	
		【各事業者の制度概要(写)】			
女性活躍推進の取組		えるぼし認定の取得	取得	5	
		【基準適合一般事業主認定通知書(写)】			
子育てサポートの取組	くるみん認定の取得	取得	5		
	【基準適合一般事業主認定通知書(写)】				
	若者雇用促進の取組	ユースエール認定の取得	取得	5	
		【基準適合事業主認定通知書(写)】			
小 計					100
提案 内容 評価	基本的な取り組み 方針	取り組み方針・実績等	*意欲的な取り組み方針が示されているか。 *提案のポイントは、本市の現状課題や本業務の目的、基本的な考え方を踏まえたものであるか。 *本業務と同種同様のネットワーク構築実績を有し、評価できるアピールポイントを持っているか。		20
	ネットワーク構成	-	*提案者が考える次期学校園ネットワークの全体像が分かりやすく示されているか。 *各機能の配置場所(SaaS、本庁舎、IaaS、データセンター等)が明確かつ妥当性があるものになっているか。 *L系ネットワークとのファイル授受のため、L系ネットワークとの具体的な接続構成が示されているか。 *必要に応じて、学習系データと校務系データとのデータ連携が行える柔軟性があるか。		20
	機能要件	セキュリティ対策	*「ユーザ認証基盤」や「統合セキュリティ対策」等を用いて実現するアクセス認証型セキュリティ対策の全体像及び主要な機能が説明されているか。国が示すアクセス制御型セキュリティイメージと整合しているか。 *「エンドポイントセキュリティ」による脅威の予防、検知、検知後の対応が示されているか。 *「多要素認証」の認証方法、認証タイミング、運用上の利点、注意点等が示されているか。オフライン時の認証可否、緊急時の迂回方法等の有無等が示されているか。 *「コンテンツ保護」の安全性、注意点、対応する拡張子、児童生徒や外部とデータを共有する際の暗号化の解除方法が示されているか。 *「統合セキュリティ対策」を用いて、学校園内外から代表的なシステムへアクセスする際に、各機能がどのように動作し、通信の安全性を確保するのが示されているか。 *以下の代表的なケースにおいて、校園務用端末から情報漏洩を防ぐ仕組みが示されているか。 (①端末紛失、②ウイルス感染、③メール誤送信、④未許可クラウドサービス等へのアップロード、⑤未許可USBメモリの使用、⑥未許可プリンタへの印刷、⑦児童生徒への誤表示・不正閲覧、⑧その他)	85	
	非機能要件	信頼性・可用性	*信頼性・可用性を適切に確保するための方策が示されているか。 *システムの二重化等、安定稼働の仕組みが構築されているか。 *ネットワーク全体として、自然災害や設備トラブル発生時にも安定稼働を確保する構成となっているか。	55	
			拡張性		
性能			*繁忙期等のアクセスが集中する時間帯においても、業務や授業に支障のない性能が確保されているか。		
バックアップ			*導入するサービスやシステムの重要性を踏まえて、適切なバックアップ方式が提案されているか。		
教職員の利用手 順等	-	*多要素認証情報の初回登録手順や、多要素認証を用いた端末へのログイン等の手順が示されているか。 *校園務用端末を用いて校外で業務を行う際の端末へのログイン、各種システムへのアクセス手順等が示されているか。 *コンテンツ保護機能により保護されたファイルを、教職員が他の教職員と共有する際の手順が示されているか。 *コンテンツ保護機能により保護されたファイルを、教職員が教職員以外と共有する際の手順が示されているか。		40	

評価基準表

審査	評価項目		評価の視点 【提出書類】	指標	配点	
提案 内容 評価	構築移行業務	プロジェクト管理	*プロジェクト管理の体制は問題がないか。 *プロジェクトの進め方は適切かどうか。 *プロジェクトにおけるリスクに対する対応は適切かどうか。 *本業務と並行する関連業務との連携において、関連事業者との役割分担、連携方法は適切かどうか。 *本市への要望事項が具体的に示されているか。		60	
		スケジュール	*構築移行業務にかかるスケジュールは、具体的かつ実現性のあるものか。 *本業務におけるマイルストーンや関連業務の実施スケジュールが意識できているか。 *学校現場の繁忙期を避けるなど、教職員の負担軽減を考慮したスケジュールになっているか。			
		テスト・移行切替・研修	*検証・テストは充分か。テストの方法は適切かどうか。 *データ移行の方法は適切かどうか。 *本番切り替えを行うための方法やサポート内容は適切か。 *システム管理者向け研修、教職員向け研修の内容は十分な内容であるか。			
	保守運用業務	保守運用体制・定常業務	*保守運用の条件は本市の要求を満たしているか。 *保守運用体制の体制や要員スキルは十分といえるか。 *担当者や再委託先に対しての教育内容やセキュリティ管理体制は十分であるか。 *本市に対する情報提供等、本市のパートナーとして十分な保守が見込めるか *ヘルプデスク業務等、各業務の支援方法が示されているか。		50	
		緊急時対応	*障害発生時の流れ、本市、関連事業者との役割分担は適切かどうか。 *緊急時等時間外に出動が必要になった場合の対応は適切かどうか。 *監視運用の体制や、要員スキルは適切かどうか。 *ウイルス検出や不正アクセス等のインシデントが発生した際の対応は適切であるか。			
		サービスレベル計画	*サービスレベル計画の提案内容は、本市の要求以上の内容になっているか。			
	その他	その他	*将来的に検討に値する追加提案はあるか		20	
	小 計				350	
	提案 内容 評価	2次評価 (ヒアリング審査)	技術的実現性・提案内容の妥当性	*セキュリティ強化と利便性確保の両立に対する技術的解決策		150
			学校現場への理解度・運用対応力	*学校現場の実情や課題に対する理解度		
コミュニケーション能力・説明力			*技術的内容を分かりやすく説明する能力			
プロジェクト推進力・実施体制			*リスク管理と課題解決への取り組み姿勢			
継続的改善・長期サポート体制			*教職員の働き方改革への継続的な貢献意識			
小 計				150		
価格評価			*見積の妥当性、コスト意識		400	
小 計					400	
総 計					1000	